

SMA×ECO TOWN 晴美台

■実施主体：大和ハウス工業株式会社

■場所：大阪府堺市

■背景・経過：

当地区は堺市と和泉市の丘陵地にある泉北ニュータウン内に位置する約 1.7ha のエリアである。堺市では、ニュータウンの活力の向上に向けて、2010 年に「泉北ニュータウン再生指針」を策定し、これに基づき、ニュータウン内の統廃合された小学校の跡地の活用を、地球環境にやさしいまちづくりを条件に公募した。

選定された民間事業者が、分譲されたすべての戸建住宅（65 戸）に創エネルギー、蓄エネルギー等の設備を導入するなど、環境に配慮した住宅地として開発し、2013 年にまちびらきが行われている。

■取組内容：

分譲された全ての住宅は、太陽光発電システム、家庭用リチウムイオン蓄電池が設置されており、集会場の屋根等の共有部分にも管理組合法人が太陽光発電システムを設置している。これにより、まち全体の年間の一次エネルギー消費量の収支ゼロを実現し、災害による停電時も電力の利用を可能としている。その他、電気自動車のシェアリングやまち全体のエネルギーの見える化等による住民の環境意識の向上にも取り組んでいる。

また、管理組合法人がエネルギー管理、景観、防犯、防災などのタウンマネジメントに取り組んでおり、共有部の太陽光発電システムの運用やエネルギーの見える化等、食料や燃料等の備蓄、災害時にかまどやトイレになるベンチの設置などを行っている。

なお、管理組合法人の活動に当たっては、住民からの管理費以外にも、共有の太陽光発電の売電収入や電気自動車のシェアリング利用料から収入を得ており、活動の持続可能性を高めている。



住宅地全景



シェアリングのための電気自動車



共有部へ設置した太陽光発電システム



防災イベントの様子